

① 日銀 ETF購入見送り

- ⇒ 日銀は11日、株式相場が急落するなかで上場投資信託(ETF)の購入を見送りました
- ⇒ 11日午前の東証株価指数(TOPIX)は前日比1.98%安でした
- ⇒ どれだけ下落したらETFを購入する判断を下すのでしょうか？
- ⇒ 基準が3月の金融政策決定会合以降、大きく変わったようですが不透明極まりないです
- ⇒ 結局最後は日銀自体と投資家が悪影響を受けるような気がします
- ⇒ 日経平均は28300円を下回ると24000円前後まで下落すると思います

【日経平均:6ヶ月】



② マザーズ指数

⇒ 1117 ▲40

⇒ 2018年1月と2020年10月に1360ポイント台でダブル天井をつけたのではないのでしょうか

⇒ 個人投資家中心の市場であるため、今後は信用取引による投売りが予想されます

⇒ 「ふもと」までの大幅下落を予想します

【マザーズ指数:10年】



③ VIX指数

- ⇒ 4月16日の16.25と5月7日の16.69でダブルボトムをつけたのではないかと思います
- ⇒ まだ25を超えている状況ではありませんが、ここ1~2週間が変化点になる可能性があります
- ⇒ 米国株式に関して毎年言われていますが、今年は「セル・イン・メイ」になるのでしょうか？

【VIX指数:6ヶ月】



④ CRB指数

- ⇒ 株価の下落に影響を受けず、物価が上がっています
- ⇒ (昨年3月にピークをつけた)債券→株式→実物資産 とマネーが流れているのかもしれませんが
- ⇒ CRB指数は、動画でもお伝えいたしましたが、意外と短期間で300を超えていくと予想します

【CRB指数:6ヶ月】

207.55 ▲ 0.68% +1.40 03:35

6M

2Y

5Y

